

旅行代理店とタッグを組み「開運ツアー」を企画



NPO法人留萌観光協会
事務局長 かいとう よしのり
海東 剛哲さん

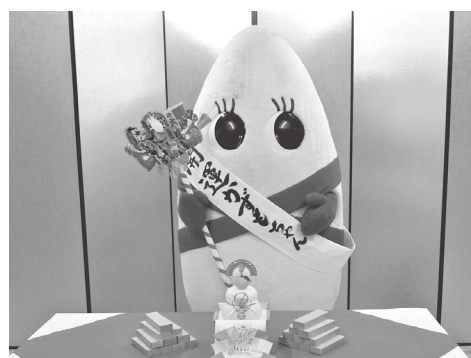
冬季の交流人口拡大に貢献
留萌ならではの魅力を提供

NPO法人（特定非営利活動法人）留萌観光協会は、ふるさと「留萌」の魅力を多くの方に知ってもらうため、さまざまな角度からPRを行っています。「開運ツアー」は、今年で2回目となる冬の観光客を留萌に呼び込むことを目的とした事業です。留萌観光協会事務局長の海東剛哲さんにお話を伺いました。

「開運ツアー」は、冬季の交流人口拡大と「留萌ならではの」を多くの方に体験してもらうことを目的に、札幌市の旅行代理店と企画し、市内企業の皆さんに協力をいただき実施するツアーで、今年で2回目の開催になります。

留萌には開運町や寿町、黄金岬といった町名や景勝地に縁起の良い言葉が多く、留萌を代表する産品は子孫繁栄の縁起物「数の子」です。新年に縁起の良い留萌に来てもらい、一年をスタートしてもらおうという企画です。

1月6日(火)から24日(土)までの間に11回の開催を予定し、「7つのラッキーポイントで新年のスタート」と題し、札幌市から目的地を伏せた日帰りミステリーバスツアーとして実施します。参加される方は、どの地域に行くのか「わからない」ことになってますが、留萌の縁起の良い場所を巡り、留萌を体験したら必ずファンになってくれると思っています。



▲金運UPに期待。金庫の中ではKAZU MOちゃんがお出迎え

ので、ぜひ遊びに来てください。厳しい冬の留萌ですが、私たちがふだん当たり前と感じている食べ物や風景、厳しさは、都市圏の方には新鮮で魅力にあふれたものに映ります。

やん衆横丁や萌っこ春待里など、留萌の冬を元気にする企画は有志が集まり、元氣いっぱい取り組んでいます。地元の人が楽しめる企画は集客力をもった観光イベントに繋がっていきます。

これからも「留萌ならではの」を大切に、市民の皆さんとともに「留萌のおもてなし」を実践しながら、多くの方に四季を通じて留萌を楽しみ、味わってもらえる魅力ある企画を作っていきます。

そして何より住んでいる私たちが誇りをもてる「留萌らしさ」に挑戦していきます。

留萌の観光振興に大きな役割を果たす留萌観光協会。これからも魅力ある留萌の情報を発信し、市民と観光客をつなぐ架け橋として期待されます。

お問い合わせは
NPO法人留萌観光協会
☎ 43 6 8 1 7

留萌スノーホッケークラブが創立20年を迎える



留萌スノーホッケークラブ
会長 かとう ますみ
加藤 真澄さん

道内のチーム招き記念大会
競技人口の拡大に取り組む

雪上版アイスホッケーともいえる「スノーホッケー」は、瞬発力や動作の正確さを養うことができる冬季の屋外スポーツとして注目されています。普及と指導者の育成に取り組んでいる留萌スノーホッケークラブ会長の加藤真澄さんにお話を伺いました。

スノーホッケーは、1チーム7人で行うスポーツで、ミニスキートのついた靴をはいた選手がスティックで相手のゴールにボールを打ち込み得点を争います。冬場も全身を使いプレーできることから、道内でも人気のある競技です。

留萌スノーホッケークラブの発足のきっかけは、平成2年度に当時の市・教育委員会社会体育課から、スノーホッケーを冬場の野球少年団のトレーニングに取り入れるかどうかと紹介を受けたことです。



▲雪上のコートでは、子どもたちが冬の寒さをものともしない熱い試合を繰り広げる

当時、冬場のトレーニングといえば、屋外ではクロスカントリースキー、屋内ではミニサッカーなどに限られていたことから、スノーホッケーを新しいメニューとして取り入れようと考えました。スノーホッケーの楽しさを知ってもらうために、市内の小学校と連携を図り、交流試合や全道大会に参加しながら普及を進め、平成7年度に、正式に留萌スノーホッケークラブを設立しました。

その後、競技人口の拡大に取り組み、最盛期には100人ほどのメンバーが在籍し、全道大会でも常に上位に食い込むなど、レベルの高さでも一目置かれる存在となりました。

設立20周年を迎える今年は、30人ほどまで減少したメンバーの拡大と、指導員の育成強化を目標に積極的に取り組みます。

3月1日(日)に潮静小学校グラウンド特設コートで、20回目の節目の記念大会として、クラブ発足から毎年実施している「留萌スノーホッケー交流大会」を道内のチームを招き開催します。愛好者との交流を深めることで、競技の普及とクラブ発展の良い機会にしたいと考えています。

夢中にボールを追いかける子どもたちの姿に元気をもらい、これからもスノーホッケーを、留萌の冬の定番スポーツとして定着させるため、あせらずじつくりと時間をかけて普及に挑んでいきます。

◇
気軽に楽しめる冬季の屋外スポーツとして普及が進むスノーホッケー。地道に築き上げてきたこれまでの実績をさらに大きなものにするためにも、歩みを止めることなく競技人口の拡大に取り組んでください。

お問い合わせは
留萌スノーホッケークラブ
☎ 43 3 8 2 2